

タビオスポーツが横浜 FC とオフィシャルパートナー契約を締結！



©1999 Y.F.SPORTS C.

「靴下屋」「Tabio」「TabioMEN」などの靴下専門店を運営・展開するタビオ株式会社(大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛)は、日本プロサッカーリーグ・J1 に所属する株式会社横浜フリエスポーツクラブ(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長 COO:木村 遼)運営の「横浜 FC」と、2023 シーズンにおけるオフィシャルパートナー契約を締結したことをご報告いたします。

長期的なプロサッカー選手の育成を見据えたアカデミー部門の他、なでしこリーグ 1 部に所属する「ニッパツ横浜 FC シーガールズ」など、男女ともにサッカーのできる環境を整え、サッカーの普及と誰もが活躍できる未来を目指したクラブ活動を積極的に行っているクラブの理念に共感し、契約に至りました。

靴下専門企業として、多くのトップアスリートの足元を支えてきた実績を踏まえ、パフォーマンスパートナーとしてチームの更なる向上をサポートしていきます。

■タビオスポーツとは

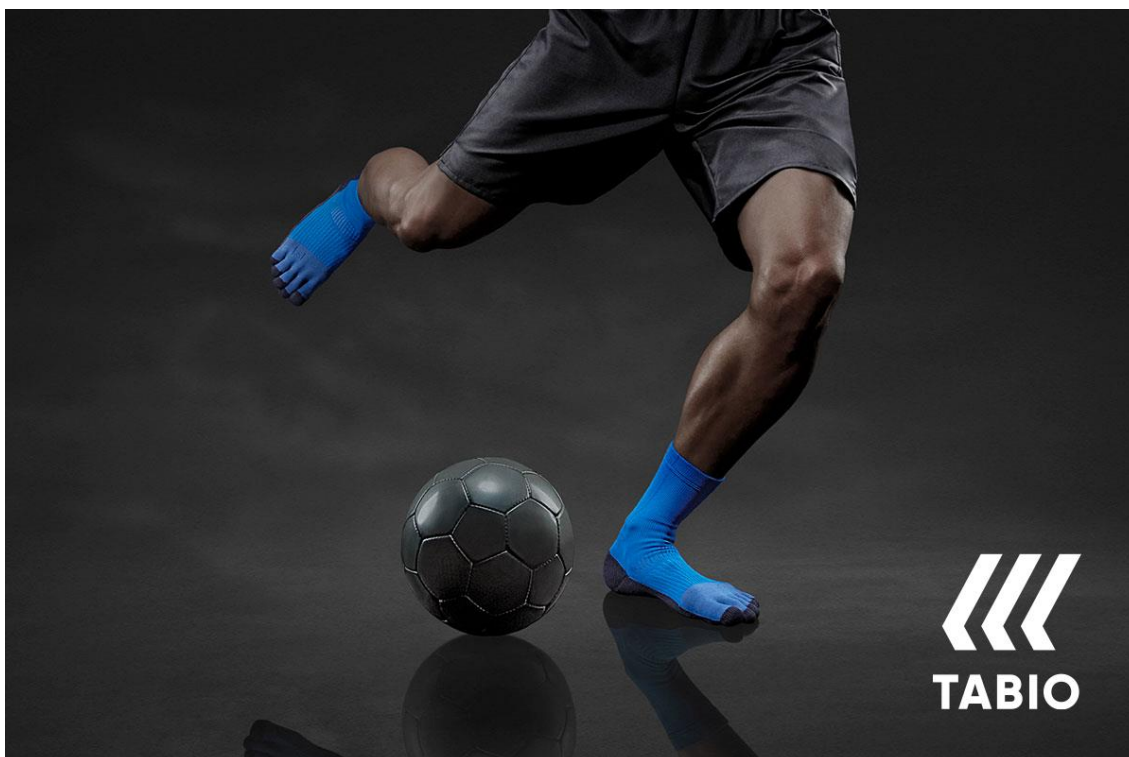
靴下専門企業が展開するスポーツ専用のソックスブランドです。

世界中のアスリートの足元を世界最高水準であるメイドインジャパンの品質と技術で

サポートしたいという思いから、2006年にスタートしました。

現在ランニング専用ソックス「レーシングランシリーズ」を中心に、フットボール、ゴルフ、野球、バスケットボールと各競技に特化した専門性の高い商品を展開しています。

■タビオフットボールシリーズについて



サッカーやフットサルに特化したシリーズです。

ピッチを縦横無尽に駆け抜けるトッププレイヤーの要望に応え、2015年から複数のJリーグ所属クラブ・選手へのヒアリング調査、モニタリングを実施し2016年9月にスタートしました。

セパレートスタイルや高フィット性、高耐久性、履き心地などの機能性、カラー展開など、20年以上変化していなかったフットボールソックスの常識を一変。当シリーズは累計出荷数128万足（2022年12月時点）を超え、トッププレイヤーから学生まで幅広いフットボールプレイヤーのパフォーマンスアップを支えています。

■フットボールのためだけに作られた最強ソックス

https://tabio.com/jp/football_lp/

01 多くのJリーグ選手も認める履き心地。

立体製法
指一本一本に立体的に包み込み、さらにマチを作ることでフィット感を向上。

フットサポート機能
土踏まずにフットサポート機能を搭載し、長時間のプレーをしっかりサポート。

02 高摩擦特性で約2.5倍[※]の強度を実現。

※一般的なサッカー・フットサルソックスと比較。

耐久性
足底のニット生地に厚みを持たせ、踵先・かかとを特殊編みにした、摩耗に強い設計。

03 スパイクと足との一体感をより実感。

シリコンラバー
足底に柔らかさとグリップ力の強いシリコンラバーの薄り止めを使用し、スパイクとソックスとのズレを抑える。

04 雨や汗に強い、6倍[※]のドライ感を実現。

※一般的なサッカー・フットサルソックスと比較。

ドライ&ダブルレイヤード構造
シューズと当たる部分は耐久性のあるアイロン素材、引にあたる部分は特殊な撥水加工をした平織り素材を使用。

吸汗・速乾
吸汗速乾機能に優れたリサイクルポリエステルと吸汗消臭機能糸「デオセル[®]」を使用。

デオセル[®]

■横浜 FC について

横浜 FC は神奈川県横浜市を本拠地とする、Jリーグ加盟(J1 リーグ所属) のサッカークラブです。

横浜にとって欠かす事のできない「楽しみ、心のより所、プライド、街のシンボル、大切な産業」として多くの人々に認められる存在になるべく、日々活動しています。

再度、J1 に挑戦する 2023 年も横浜 FC を通じて「横浜をもっと好きになる」というコンセプトを掲げて地域にとって欠かせない存在となるよう日々活動していきます。

■タビオ株式会社(東証スタンダード市場・証券コード:2668)

タビオ株式会社は 1968 年の創業以来、50 年以上にわたって「靴下をはいていることを忘れてしまうような“第 2 の皮膚”」をめざし、追求してまいりました。繊細なはき心地の靴下をつくるために、商品は、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つひとつ丁寧に編み立てています。現在では日本全国で、「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店を 248 店舗（2022 年 12 月末時点）展開しています。

また、「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドンなどにも展開中で、Made in Japan のはき心地とデザイン性は、海外でも高い評価を得ています。